別紙７

技術提案書を特定するための基準

【民間活力導入のための市場施設の基礎的諸元調査・検討業務】

<table>
<tr><th rowspan="2">評価項目</th><th colspan="3">評価の着目点</th><th rowspan="2">配点
（評価のウエート）</th><th rowspan="2">小計</th></tr>
<tr><th colspan="2"></th><th>判断基準</th></tr>
<tr><td>別紙６</td><td colspan="3">別紙６「技術提案書の提出者を選定するための基準」による点数を評価点とする。</td><td>30</td><td>30
(30.0%)</td></tr>
<tr><td rowspan="4">業務実施方針及び手法（評価にあたっては技術提案書の内容及びヒアリングの結果により総合的に判断を行う。）</td><td colspan="2">業務の理解度及び取組意欲</td><td>業務内容、業務背景、手続の理解が高く、積極性が見られる場合に優位に評価する。</td><td>10</td><td>10
(10.0%)</td></tr>
<tr><td colspan="2">業務の実施方針</td><td>業務への取組体制及びその特徴（協力体制・業務分担体制等）、特に重視する業務履行上の配慮事項等について（ただし、評価テーマに対する内容を除く。）、的確性、独創性、実現性等を総合的に評価する。</td><td>10</td><td>10
(10.0%)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">評価テーマに対する技術提案</td><td>「品質管理や衛生管理の高度化・施設整備費と維持管理費の抑制」</td><td rowspan="2">設定したテーマに対する技術提案について、的確性（与条件との整合性が取れているか等）、独創性（工学的見地に基づく独創的な提案がなされているか等）、実現性（提案が理論的に裏付けられており、説得力のある提案となっているか等）を考慮して各提案ごとに総合的に判断する。</td><td>25</td><td rowspan="2">50
(50.0%)</td></tr>
<tr><td>「物流動線の効率化と場内の保安の確保」</td><td>25</td></tr>
<tr><td colspan="3">合計点</td><td colspan="2">100
(100.0%)</td></tr>
</table>

※　以下の非特定基準点のいずれかに該当する者は、特定しないこととする。

①　評価項目「業務実施方針及び手法」の評価点の合計が７０点満点中６割未満

②　同項目の４つの評価の着目点のうちいずれかの評価点が各配点の２割以下